

- 上野図書館 ☎ 21-6868
- いがまち公民館図書室 ☎ 45-9122
- 島ヶ原公民館図書室 (島ヶ原会館内) ☎ 59-2291
- 阿山公民館図書室 (あやま文化センター内) ☎ 43-0154
- 大山田公民館図書室 ☎ 47-1175
- 青山公民館図書室 ☎ 52-1110

図書館だより

Library Information

★新着図書紹介 (上野図書館)

■一般書

『有川浩の高知案内』
有川 浩／案内
1泊2日で高知を楽しめるプランを各種紹介。大人気作家の有川浩さんが、『県庁おもてなし課』の舞台であり、出身地でもある高知を案内してくれます。



■一般書

『大人の流儀』
フェイスブック ツイッター ライン
Facebook × Twitter × Line
森嶋 良子／著
自己アピールに、ビジネスや就職活動に、お得な情報ゲットのために…。ぐんと身近になった各種SNSを、楽しく安全に使う方法を教えてくれる一冊です。

■児童書

『ハセイルカのハルカが泳いだ日』
麻生 かづこ／作
漁網にかかり、水族館に運ばれてきた“ハルカ”は、世界でもほとんど飼育例がないハセイルカの赤ちゃんでした。ハルカが元気を取り戻すまでの、スタッフたちの奮闘を描きます。

■絵本

『しあわせなワニくんあべこべの1日』
神沢 利子／作
はた こうしろう／絵
明日は大好きなモモコさんと初めてのデート。明日が待ち切れなかったワニくんは、お昼のうちにベッドに入ってしまうのですが…。

9月の読み聞かせ

開催日	会場	時間	催物	*は読み手
11日(水)	いがまち公民館児童図書室	10:30～1時間程度	ミニサロンひまわり	
12日(木)	上野図書館2階視聴覚室	10:30～30分程度	えほんのひろば	*おはなしボランティア「ちいさなねこ」
14日(土)	上野図書館2階視聴覚室	10:30～30分程度	おはなしの会	*「いがぐり」・学生ボランティア・司書
15日(日)	阿山公民館図書室読み聞かせ室	10:30～30分程度	読み聞かせ会	*読み聞かせボランティア「はあと&はあと」
18日(水)	上野図書館2階視聴覚室	15:00～30分程度	えほんの森	*おはなしボランティア「よもよも」
18日(水)	阿山公民館図書室読み聞かせ室	10:30～30分程度	読み聞かせ会	*読み聞かせボランティア「はあと&はあと」
21日(土)	いがまち公民館児童図書室	10:00～1時間程度	読み聞かせ会	*読み聞かせボランティア「ばらんこ」
21日(土)	大山田公民館図書室えほんのへや	10:30～30分程度	おはなしたいむ	*おはなしボランティア「きらきら」
24日(火)	島ヶ原地区市民センター	10:00～30分程度	読み聞かせ会	*読み聞かせボランティア「ネェよんで」
25日(水)	青山公民館図書室絵本のコーナー	10:00～30分程度	おはなしなあに?	
25日(水)	上野図書館1階赤ちゃんコーナー	11:00～20分程度	おひざでだっこのおはなし会	
28日(土)	上野図書館2階視聴覚室	10:30～30分程度	おはなしの会	*「いがぐり」・学生ボランティア・司書
10月2日(水)	いがまち公民館児童図書室	10:00～1時間程度	絵本の時間	*読み聞かせボランティア「お話の国のアリス」

★絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします

近代史の編さんと統計資料

市史編さんだより (30)

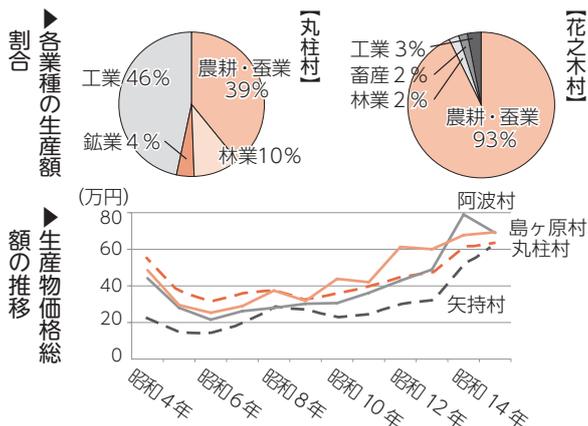
統計といえば人口の推移など、ニュースや新聞で取り上げられることも多く、身近なものとなっています。市でも年度ごとに人口や農林業、商工業などに関する統計をまとめ、『伊賀市統計書』として公開しています。

統計は、農作物の収穫量をトン数で表すように、数字の羅列で無機質な印象を受けますが、地域間の差異や長期間の推移をみると、地域の特性や変化の様子を知ることができます。

明治15年(1882)から毎年作られてきた統計に『三重県統計書』があります。人口や米の収穫高、植林面積などが郡別、年代によって市町村別に記載されています。昭和初期になると、旧町村単位の統計が記載されるようになります。

昭和4年(1929)の『三重県統計書』をみると「生産物価格」という農業や林業、工業などの分類で町村別の生産額を記載した一覧表があります。それを円グラフで示すと、たとえば花之木村では

農耕・蚕業が93%、林業、畜産、工業がそれぞれ2、3%で、農耕・蚕業が中心であったことがわかります。一方、丸柱村では農耕・蚕業が39%、工業が46%となってい



ます。これはこの村で窯業が盛んであったことを反映していると考えられます。統計書からは、地域の産業の特性を知ることができます。次に、昭和4年から12年間の市内各村の生産物価格総額の推移を見ると、昭和恐慌の影響により、総額が恐慌前の6割程度に落ち込んでいることがわかります。この不況は昭和10年ごろから徐々に回復しますが、ここからは、市内でも昭和恐慌がいかに深刻であったかがわかります。

市史の編さんでは、古文書などを主な資料としていますが、統計資料も地域を知る重要な資料であるといえます。

総務課市史編さん係
☎ 52・4380 FAX 52・4381